

本日の進め方

第5回 高田近隣センターリノベーションWSについて

高田近隣センター市民ワークショップの流れ

第1回

高田近隣センターの現状を知ろう
2021年11月13日（土）

第2回

リノベーションの方針と必要な機能を考えよう
2021年12月4日（土）

第3回

新しい高田近隣センターのデザインを考えよう①
2022年1月8日（土）10:00~12:00

第4回

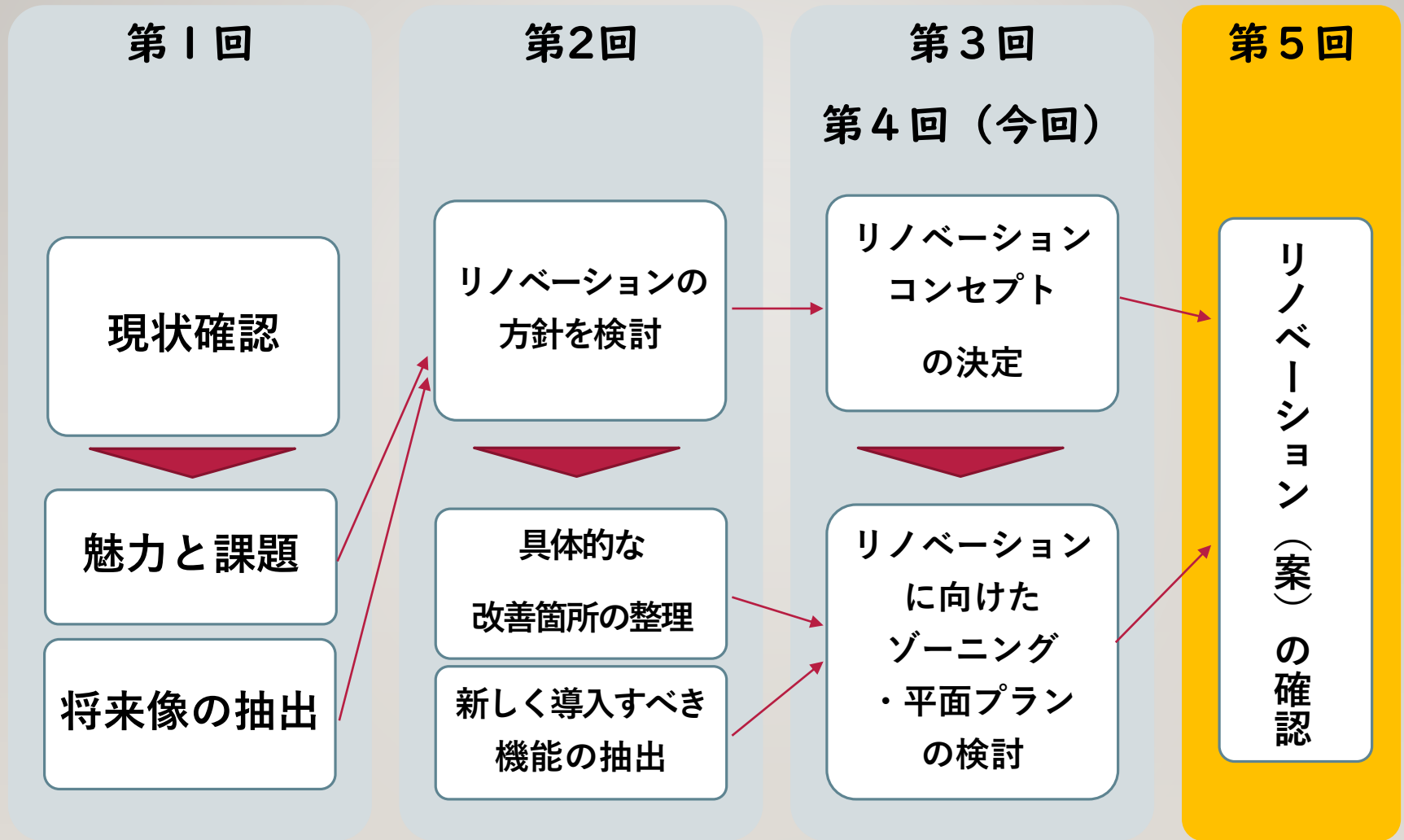
新しい高田近隣センターのデザインを考えよう②
2022年2月5日（土）10:00~12:00

本日

第5回

新しい高田近隣センターのデザイン（案）
を確認しよう
2022年3月5日（土）09:30~12:00

今回のワークショップの位置づけ



本日のプログラムの確認

1.あいさつ趣旨説明（コロナ対策について）《5分》 9:30~9:35

2.本日の進め方の説明・

これまでのふりかえり 《20分》 9:35~ 9:55

3.平面プラン検討案について 《20分》 9:55~10:15

4.ワークショップ 《100分》

①これまでのワークショップを踏まえて

平面プランを考えよう！

《80分》 10:15~11:35

②各テーブルからの報告・まとめ 《20分》 11:35~11:55

6.あいさつ~閉会 《5分》 11:55~12:00

これまでの
ふりかえり



高田近隣センター リノベーションワークショップ

1 はじめに

近隣センター
(高田・松ヶ崎地域)

近隣住区の市民の親睦・交流をはかり、その地区のまちづくりを推進するための活動拠点として機能

日常生活の舞台

市民の
自主活動の場

日常的な休
息・休憩の場

交流・コミュ
ニティの場

時代のニーズ
に応える
新たな機能

高田近隣センター
リノベーション事業

開設から約40年
⇒建物の老朽化

新耐震基準
⇒躯体は存置

市民ニーズの変化
⇒新たな用途・機能

既存の建物に大規模な工事を行い、間取りの変更も含めて用途や機能を変更して、建物の性能を刷新

高田近隣センター リノベーションワークショップ

II 基本的な考え方

リノベーション の考え方

- 建物、外構（庭）などのリノベーション。一部高田緑地の協力も可能
- 面積増はあまりしない
- 間取りや空間の変更、内装、外装、設備の改修
- 体育室内部の改修は今回は検討対象外（屋上・外壁は検討）

柏市の 諸計画を 受けて

第5次 総合計画

子供を安心して
産み育てら
れる

いつまでもい
きいきと暮ら
せる

人が集う
活力あるまち

公共施設等 総合管理計画

コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。

公共施設 低炭素化指針

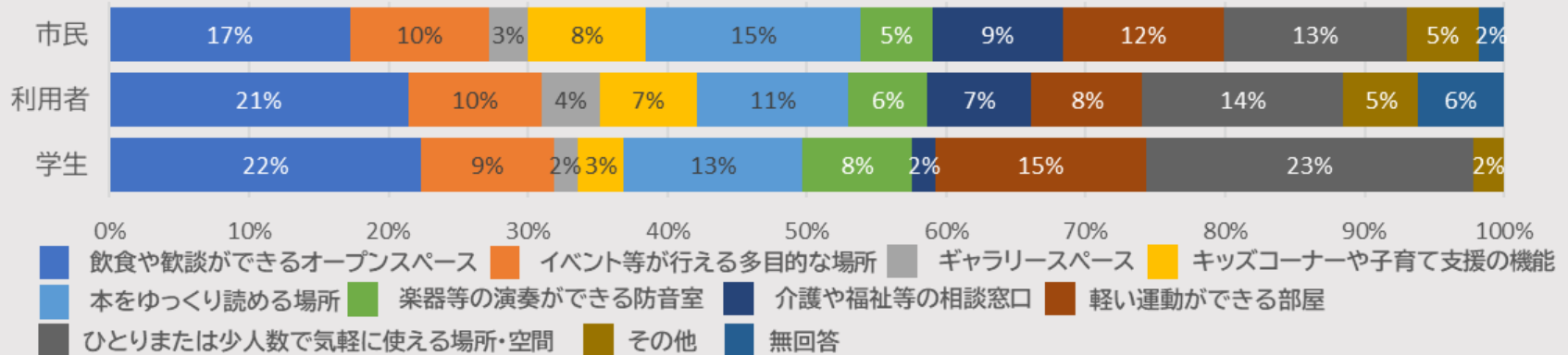
大規模修繕で、緑化、断熱、自然採光
省エネ機器、再生可能エネルギーの活用

高田近隣センター リノベーションワークショップ

III 市民の方々のアンケート

ワークショップと並行して市民、利用者、学生にアンケートを実施。600人を超える方からの回答があり、関心の高さがうかがえます。

Q.魅力を高めるためにどのような施設やスペースがあったらいいと思いますか。



■「飲食や歓談ができるオープンスペース」(市民17%、利用者21%、学生22%)が多い傾向

- 次いで、「ひとりまたは少人数で気軽に使える場所・空間(市民13%、利用者14%、学生23%)」、「本をゆっくり読める場所(市民15%、利用者11%、学生13%)」も多かった。

高田近隣センター リノベーションワークショップ

Ⅳ ワークショップ 第1回／第2回

第1回 2021年11月13日（土）

- 高田近隣センターと緑地の現地確認
- この場所の魅力と課題を出し合う
- 将来像について考える
 - ・ 2階からの眺め
 - ・ ピロティがあって外の作業ができる
 - ・ 緑地が隣なのにつながりが弱い
 - ・ 駐車場が狭い
 - ・ 部屋の有効活用がされていない



第2回 2021年12月4日（土）

- リノベーションの方針を考える
- 改善したいところを考える
- 必要な機能を考える
 - ・ どこからでも緑が見えるように
 - ・ 開放的ですごしやすい図書館
 - ・ 事務室の配置を再検討
 - ・ 使いやすさを向上させる
 - ・ フリースペースやオープンスペース



段差を極力減らし
バリアフリーに
対応したい



イベント時などにも
対応できる駐車場の
あり方を検討したい



誰もが気持ちよく利用
できるトイレがあるセ
ンターにしたい



明るくオープンで子供
たちが利用しやすい図
書館が欲しい



利用ニーズに合った
部屋割りを考えたい
(和室や会議室)



情報発信の
在り方を考えたい

- 安心・安全が確保されたうえで、開放的な空間であるべき！
- どこでも緑を感じることができる
- 平面計画、高田緑地の利用者呼び込めるような動線・プランの検討が必要！
- バリアフリーへの対応や多世代が利用しやすい近隣センターであるべき！



高田近隣センター リノベーションワークショップ

IV ワークショップ 第3回／第4回

第3回 2022年1月8日(土)

■これまでの検討結果を踏まえて
ゾーニングを考える

■建物の模型で配置を動かして
検討する

○ワークショップの参加者には終了
後毎回アンケートを行っています。

⇒「大切な段階なので熟考したい」
⇒「皆さんいっぱい発言してる」

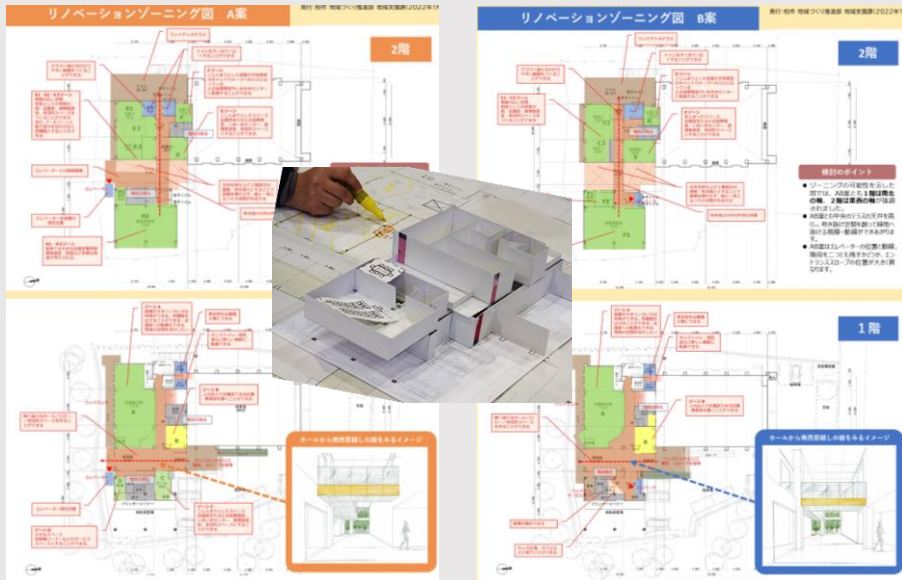


第4回 2022年2月5日(土)

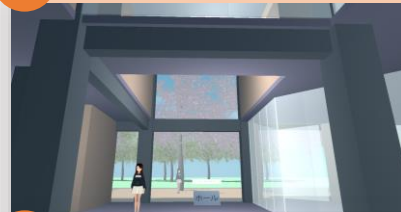
■建物の改修プラン(間取り・
配置)を検討

○前回出来上がったゾーニング
を具体的なプランにして、それ
を確認しながら、具体的な
意見を出しました

○どの部屋をどこに配置するか、
多目的な使い方をどうするか等



1 入口から高田緑地を見る



2 ホールから図書館を見る



3 2階渡り廊下からテラスを見る



4 2階テラスから高田緑地を見る



第3回の結果を受けて作成した3Dのなかを歩くように見て、イメージを確認しました。新しいリノベーションのかたちが見えてきました。 18

高田近隣センター リノベーションワークショップ

V 基本方針（コンセプト）

高田近隣センター リノベーションコンセプト

- 1 開放的で明るく、誰でも入りやすい、安心・安全な近隣センター
- 2 高田緑地の豊かな自然や、緑あふれる景観とともにある近隣センター
- 3 地域の誇り・シンボル・拠点となる近隣センター
- 4 だれでも利用しやすく、みんなの居場所となる近隣センター

高田近隣センター リノベーションワークショップショップ

VI 基本プラン (第4回ワークショップ開催前時点)



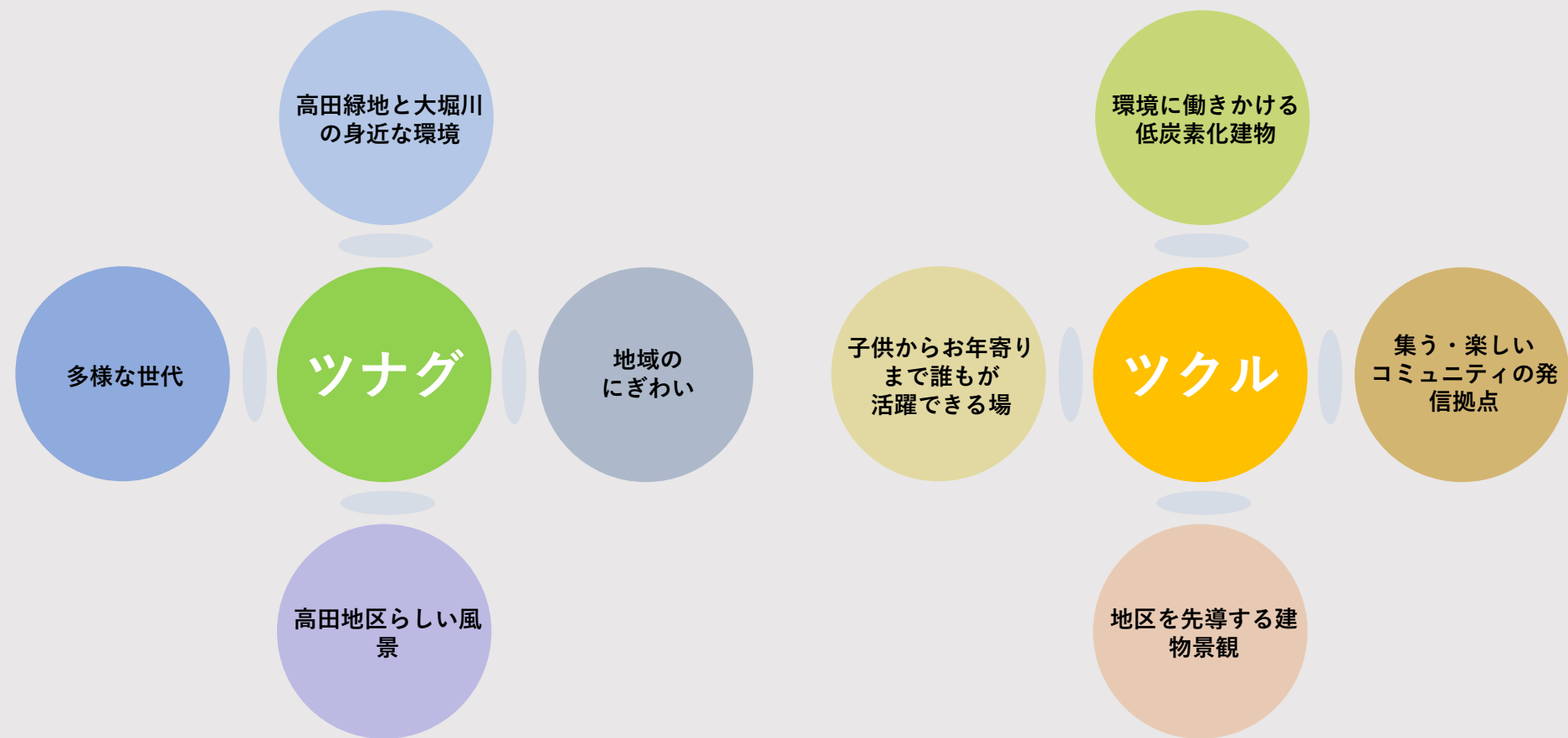
1階



2階

高田近隣センター リノベーションショウワークショップ

VII リノベーションでできること ～実現しよう～



平面プラン検討案 について



今回ご提示する図面について

駐車場 配置計画

A案

既存の樹木を極力残しながら
駐車台数を確保した案

B案

駐車台数を最大限確保した案

平面図

1階

ふるさと協議会事務所と
センター事務所が一体となった案

A案

2階中央に多目的スペースやキッ
ズコーナーを配置する案

2階

B案

2階中央に調理実習室兼会議室を
配置し、多目的室を西側角に配
置する案

立面図

建物を東西南北から見た場合の図。
建物の外観の様子がわかります。

屋根伏せ図

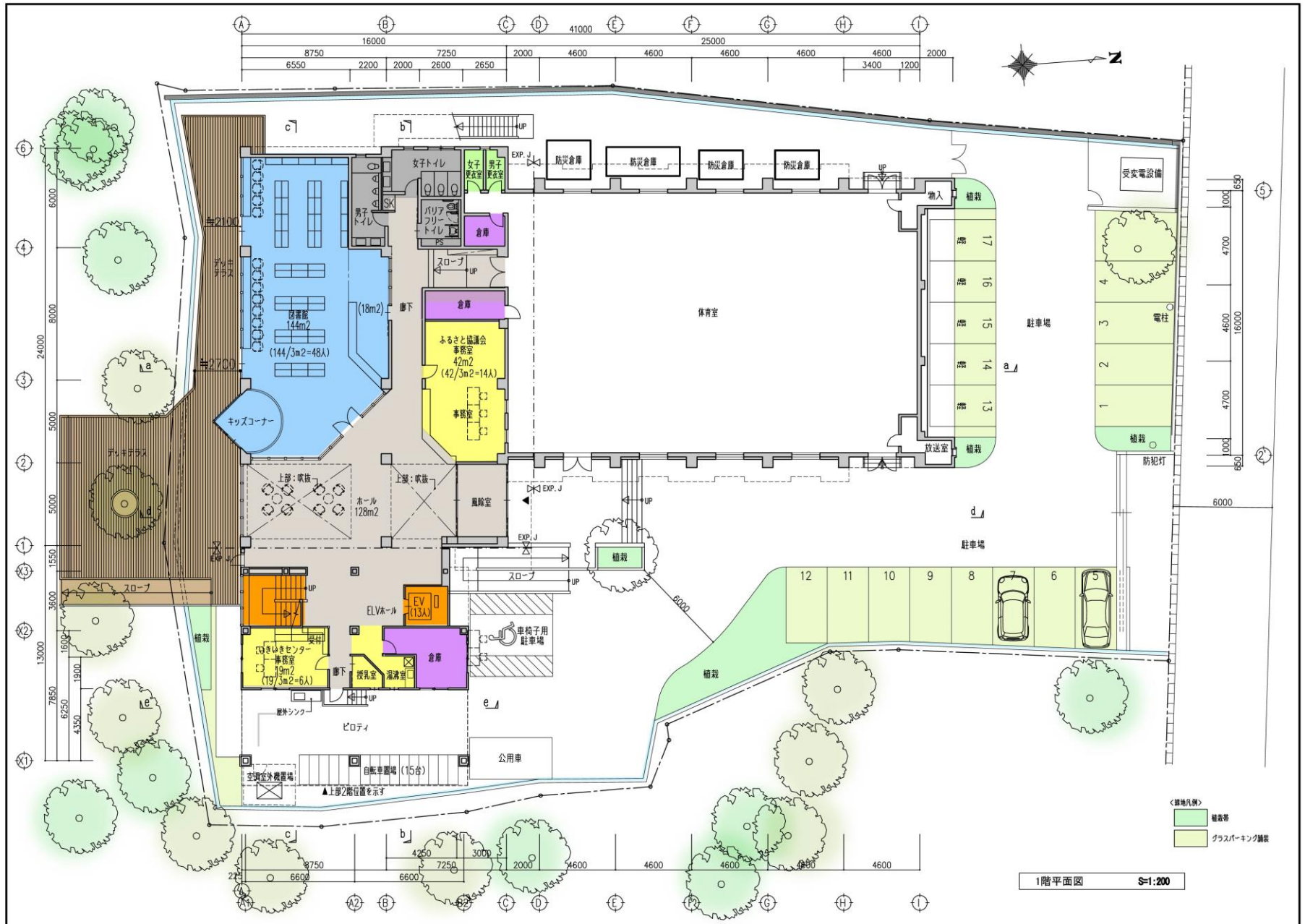
建物を空から見下ろした場合の図。屋根の形や
トップライトの位置などがわかります。



配置図 1:500



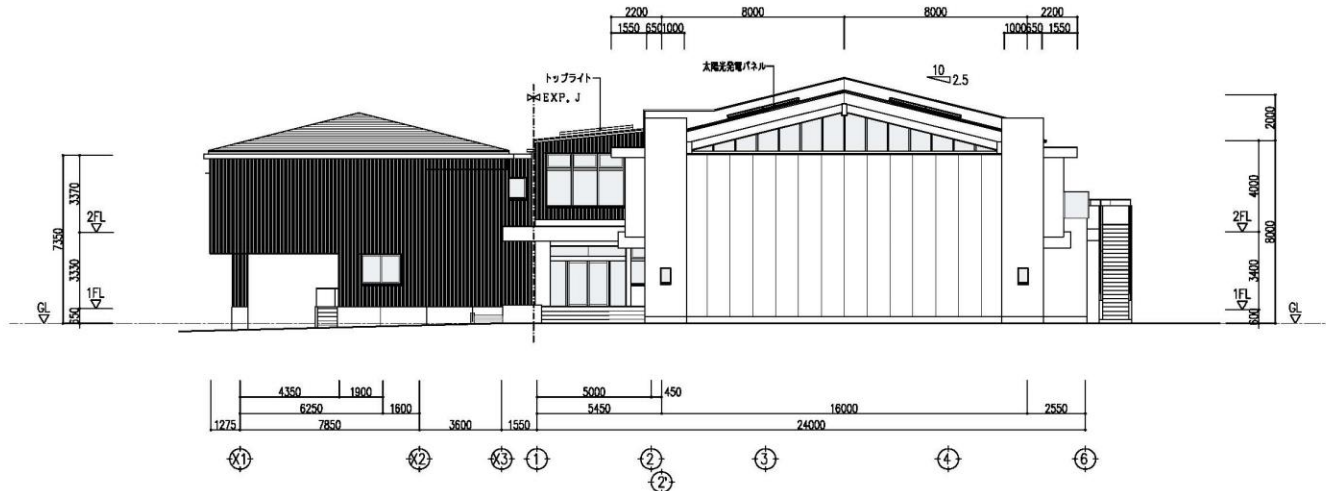
配置図 1:500



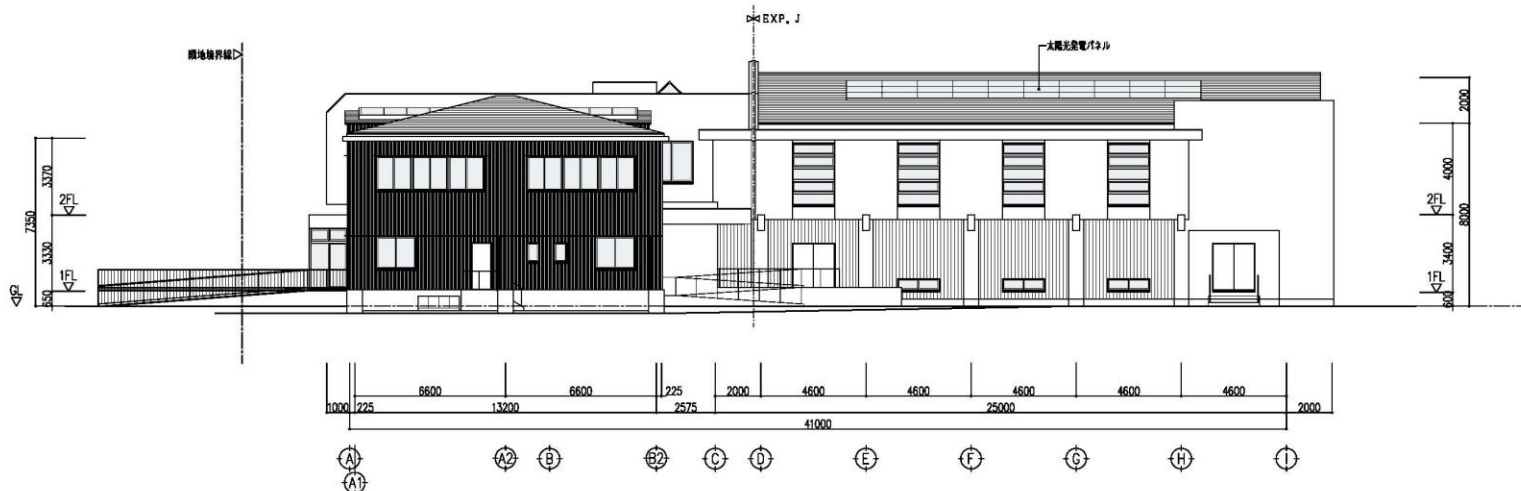


2階平面図 S=1:200

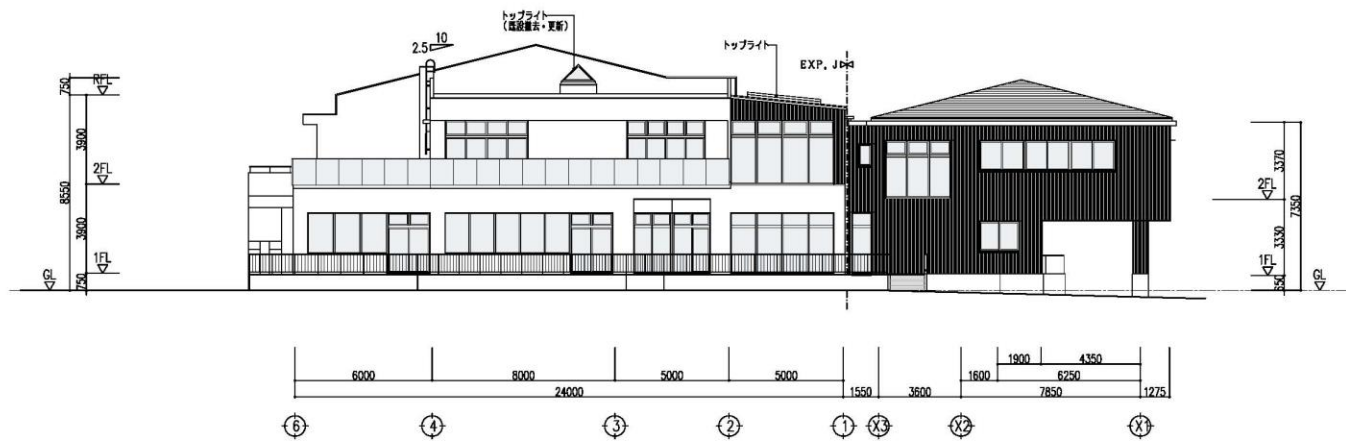




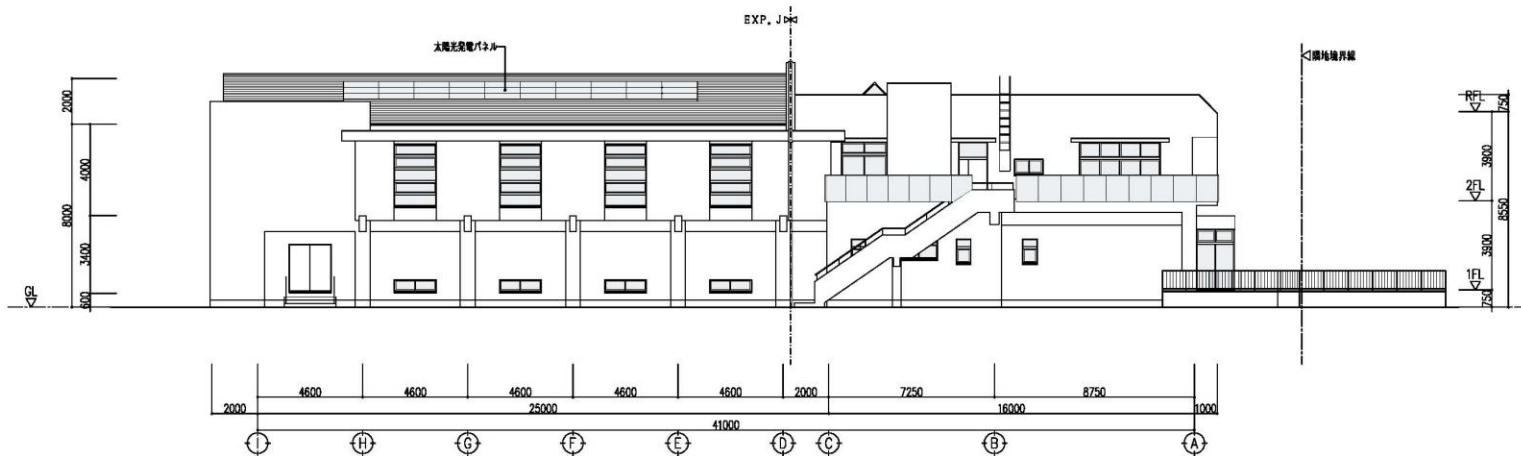
改修 北立面図 S=1:100



改修 東立面図 S=1:100

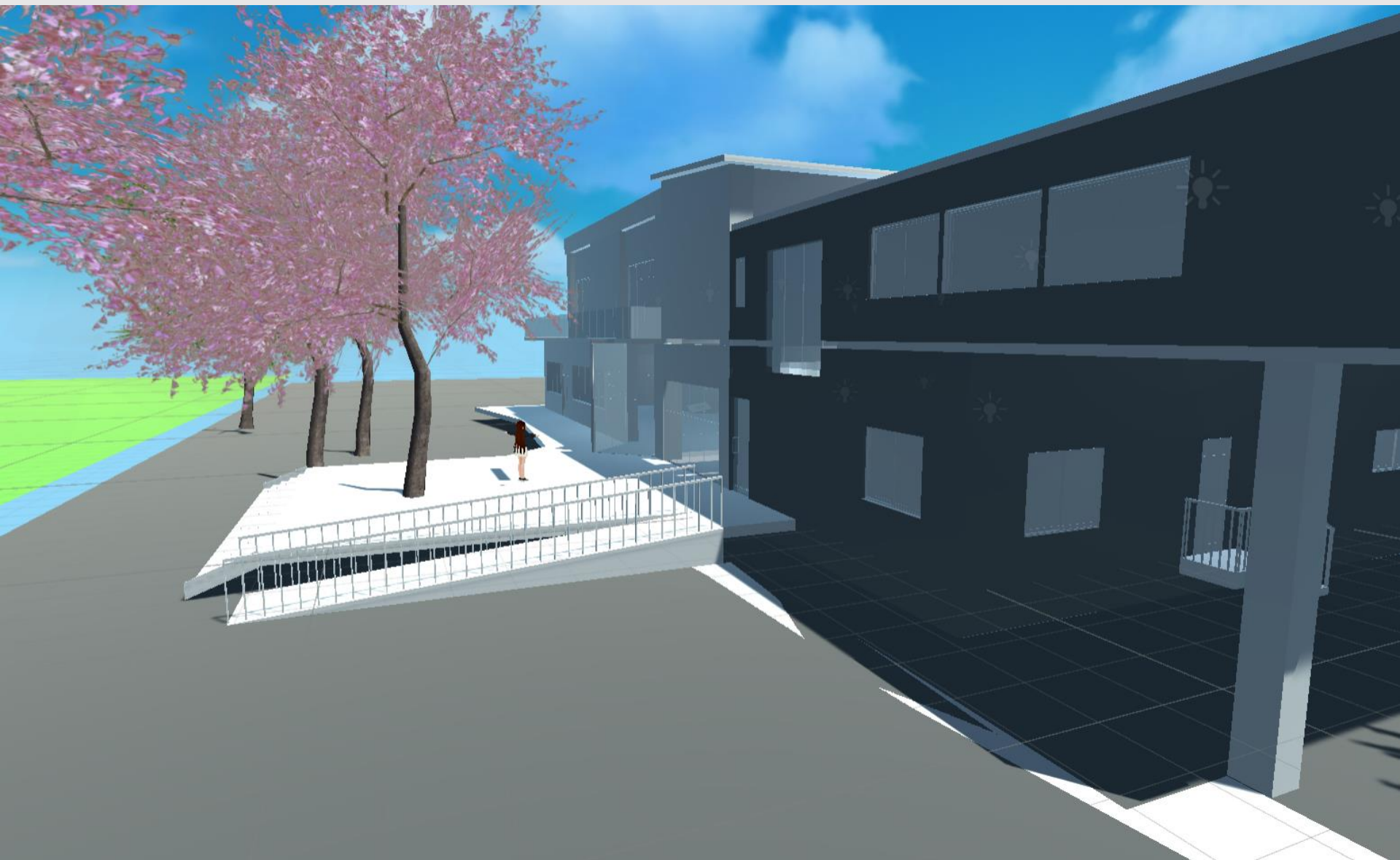


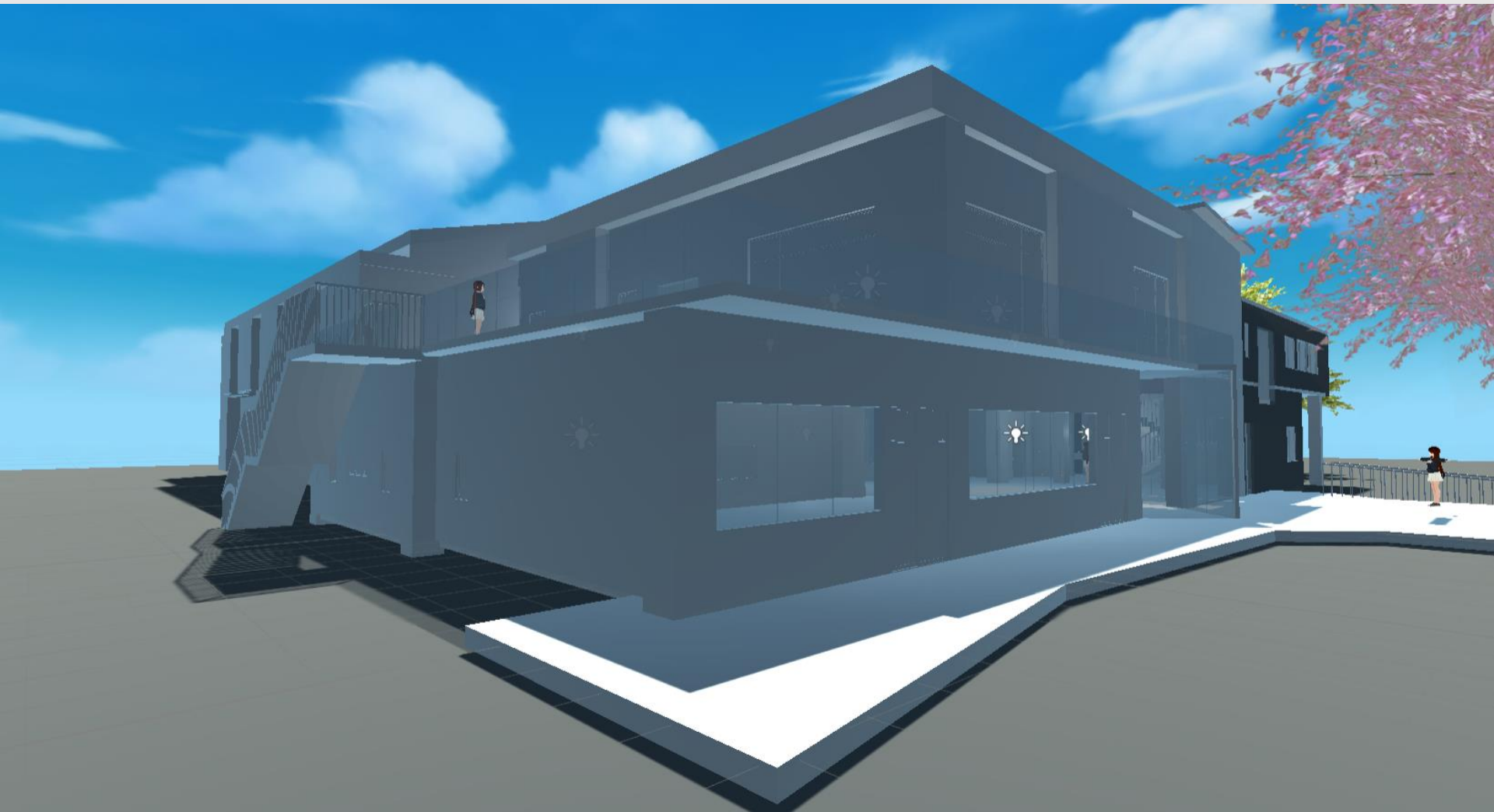
改修 南立面図 S=1:100



改修 西立面図 S=1:100







本日の ワークショップ の進め方



第5回ワークショップのポイント

① 駐車場の配置計画（案）について

- 駐車場の配置計画（案）では、A・B2つの案があります。
どちらも高田緑地入口を活用し駐車場を一体的に拡大した案です。
A案は、**既存の樹木を極力残しながら駐車台数を確保しました。**
B案は、**駐車台数を最大限確保しました。**

高田緑地と一体化した駐車場のあり方として、どのようにしていくのが望ましいでしょうか？

② 平面図計画（案）について

- 1階では前回のご意見を踏まえ、
ふるさと協議会事務所とセンター事務所が一体となり、
授乳室が設けられました。
- 2階には2つの案が示されました。
A案は、**多目的スペースが2階の中心にあります。**
B案は、**多目的室がデッキテラスと接しています。**

リノベーションのコンセプトでもある、「だれでも利用しやすく、みんなの居場所となる近隣センター」を目指すには、どちらが効果的でしょうか

第5回ワークショップのポイント

③ 建物の外観について



立面図計画(案)によって、建物の外観のイメージをお示ししています。
どの様にお考えでしょうか？

高田近隣センターは入口に大きな体育室があり、メインとなる本館・別当が埋もれているのが特徴なので、そこに緑の風景を損ねないようにしながらアクセントを与えようとしています。

④ その他の気づき

- 今回ご提示したりノベーション計画(案)は、
これまで話し合ってきた内容が反映されているでしょうか？